



# 国立公園利用者へお願い！

日光国立公園奥日光地域は、  
もともとツキノワグマの生息地です。  
歩道やその付近をツキノワグマが  
通り道として利用することもあります。

## 出遭わない！

- ・事前に最近のツキノワグマの目撃情報を確認する。
- ・頻出箇所にはなるべく近寄らない。
- ・単独行動はやめる。
- ・ツキノワグマの行動が活発な早朝、夕方、天気が悪く薄暗い  
昼間(雨、霧など)の行動を避ける。
- ・鈴をならすなど、音を出して人間の存在を知らせる。

※川沿いや強風など音がかき消されやすい状況下での行動はできるだけ避ける。

## 出遭ってしまった…

※出遭わぬことが何よりも予防法です

- ・絶対に近づかない！
- ・ツキノワグマから目を離さず、静かに、ゆっくり、後退する。
- ・急な動き、大きな音(声)を出すことは絶対しない。
- ・クマを刺激する写真の撮影は、危険です。



## 万が一、襲われそうになつたら…

腹を下にして地面に伏せ、両手を首後ろで組んで  
致命傷を防ぐなどして身を守り、クマが去るのを待つ。

仔グマ発見=要注意!  
親グマが襲つて来る  
可能性大!!



### 情報受付・発信場所

◆日光湯元ビジターセンター TEL 0288-62-2321

◆赤沼自然情報センター TEL 0288-55-0880

※環境省 日光湯元ビジターセンターホームページにて最新の目撃情報更新中！